



RES Co.Ltd.

株式会社RES

# 会社紹介資料



## 会社概要



会社名 株式会社RES

設立 2016年12月

資本金 1,000,000円

所在地 〒101-0054  
東京都千代田区  
神田錦町2-2-1  
KANDA SQUARE 11F

### 事業内容

インベストメント事業  
ジョイントベンチャー事業  
SNSマーケティング支援事業

### 取引企業

みずほ銀行、三井住友銀行、きらぼし銀行  
グーグル合同会社、  
株式会社学研ホールディングス  
株式会社KADOKAWA  
株式会社マネーフォワード

WEBマーケティング × 金融教育で  
金融リテラシーの向上  
およびその先にある個人の  
豊かな人生の実現に貢献して参ります

# 児玉一希 *Kazuki Kodama*

出身地 東京都立川市

生年月日 1991年5月22日

最終学歴 東京都立大学経済学部

2014年 株式会社リクルート(メディカル分野) 新卒入社

2016年 当社グループ企業 入社

2020年 当社代表取締役 就任

好きな言葉 継続 素直



メディア掲載・取材  
Media Achievements



## 全国各地で金融セミナー・ 講演を展開

個人投資家の会員数が10万名以上おり、  
年間100回以上、対面オンライン問わず  
開催しています。

# 経済メディアへの掲載

投資教育に関する取り組みや  
金融リテラシーに関する調査など  
定期的にリリースを発信しています。

## メディア掲載・取材

Media Achievements

**株情報YouTubeで話題の専門家が解説 企業HPから優良企業を見抜く3つのポイント**

公開日：2023/06/02 06:00 更新日：2023/06/02 06:00

ツイート シェアする 0 印刷

株への投資をはじめたら、もちろん失敗はしたくない。限られた資金のなかでの銘柄選びは慎重になるが、お気に入り企業のホームページを見てもチェック所がわからない。株投資のYouTubeチャンネルで12.5万人登録者数を持ち、これまで2万人を超える指導経験があるという「RES」代表取締役の児玉一希氏に、銘柄選びのヒントについてわかりやすく聞いた。

人気の会社に注目しがちだが… (C) 日刊ゲンダイ

<https://www.nikkan-gendai.com/articles/view/life/323842>

### YAHOO! JAPAN ファイナンス

20歳代 vs 60歳代 「投資への意欲は若い方が高い!？」  
2024年1月始動、新NISAの概要も紹介

9/21 20:56 配信



iDeCo (イデコ:個人型確定拠出年金) と並ぶ、税制優遇制度「NISA (ニーサ:少額投資非課税制度)」は、2024年にパワーアップした「新しいNISA」に生まれ変わります。

「投資は富裕層が余剰資金で行うもの」というイメージは薄くなり、投資に関心を持ちながら資産づくりを行う人のすそ野が、各年齢層でひろがってきた感も。

<https://finance.yahoo.co.jp/news/detail/3a6fd867926caa70c81ce88fb16517438d97a299>

### お金のプロが「日経平均上昇」局面で買った金融商品

識者	購入した金融商品(市場・証券コード)	コメント
北村庄吾 ファイナンシャルプランナー	NEXT FUNDS 日経平均ダブルインバース・インデックス運動型上場投信(1357)	主に短期売買により利益を得ることを目的とした「インバース型ETF」。3年ぶりの株高となった5月19日に買い、翌日に7割ほど売って利益を確定させたら、10万5000円の儲けが出た。
児玉一希 投資研究者	メルカリ(P-4385)	昨年に株価が大暴落し割安だったため、日経平均株価の上昇と業績改善が見込まれると考えたうえで購入した。現在も高値圏を保っている。
神原正幸 会計学博士	旭化成(P-3407) サンゲツ(P-8130)	自己資本比率が高く財務内容が健全であることと過去10年間の配当履歴が安定的であることを重視して購入。日経平均株価が3万円を超えている現時点においても、投資妙味があると考えているため、6月に入っても買い増している。
佐藤治彦 経済評論家	JT(P-2914) 日本郵政(P-6178) ゆうちょ銀行(P-7182) ソフトバンク(P-9434)	今の株高は、「半導体株」「商社株」「金融株」が牽引してきたが、今後はそれ以外のセクターが上がると考えている。日経平均が3万円を突破してからは、「出遅れ株」でなかっ「高配当利回り株」に注目し、購入した。
鈴木貴博 経済評論家	マイクロソフト(MSFT) エヌビディア(NVDA) テスラ(TSLA)	今年初めにテスラを、2月半ばにエヌビディアとマイクロソフトを購入したが、相当の儲けになっている。7月、8月に決算発表での好決算を見込んでおり、さらに株価上昇が期待できる。
日野秀規 個人投資ジャーナリスト	SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリハイブ スパークス・M&S・ジャパン・ファンド 大和住銀日本小型株ファンド 大和住銀DC国内株式ファンド	「収益力と成長性があり株価が割安な銘柄」をしっかりと見極めて投資してくれるファンドに投資。3月に追加購入したが、小型株は依然として割安なため、明らかに割高になるまではこの先も購入していく予定。
深野康彦 ファイナンシャルプランナー	野村インデックスファンド・日経225 iFreeNEXYダウ・インデックス iFreeNEXT NASDAQ100インデックス Smart-i 先進国リートインデックス	日経平均株価など、代表的な指数に連動した成果を目指す投資信託を主に購入。今後は日経平均株価が、史上最高値の3万8915円を超える可能性があると考えている。

<https://www.moneypost.jp/1034360>

メディア掲載・取材  
Media Achievements

開設2年で登録者16万名超の  
YouTubeチャンネル

Trade Labo  
【高配当・増配株チャンネル】

高配当株の長期投資を中心に配信中。  
タイムリーな実例をもとに、初心者にも  
分かりやすく解説しています。



## 子ども向け投資教室

社会貢献活動の1つとして、都内の小学校と提携した子供向けの投資教室を定期開催しています。

小学校低学年でも分かりやすいように、参加型のワークを取り入れながら楽しくお金の知識を学べるカリキュラムを提供しています。

メディア掲載・取材  
Media Achievements





## 学研(Gakken)から 著書「株式投資2年生の教科書」 を出版

2万人以上の個人投資家を指導した代表  
児玉の著書

完全な初心者ではなく、株式投資を  
始めているものの壁に当たっている  
個人投資家へ、投資で継続的に利益を  
上げる方法や考え方を紹介しています。

メディア掲載・取材  
Media Achievements



児玉一希



## インベストメント事業

個人へ向けた金融投資の教室、  
学習コンテンツを提供しています。

利益率の高さよりも、長期で「再現性」  
「継続性」ある投資スタンスを重視しており、

知識の習得だけで終わらず  
正しい投資を「できる」までサポートしています。



**マネバ**  
人生100年時代のお金の学校

## ジョイントベンチャー事業

価値あるコンテンツを持つ投資家と当社と  
タッグを組み、集客、商品開発、販売、  
サポートまで一貫したWEBマーケティング  
支援を行っています。

これまで累計で30組以上の  
投資家・トレーダーとジョイント実績があります。



## SNSマーケティング支援事業

YouTubeを中心にSNSを活用したマーケティング支援を行います。

当社で培ってきた知見を駆使し、企業に対するファン化、継続的なリード獲得、収益化まで伴走していきます。



## 中期経営計画

Mission

---

### 投資の可能性を全ての人に

最終的に私たちがサポートしたいのは、  
金銭的な資産形成に留まりません。

投資に触れる過程で培う知識やスキル、経済的な自立性によって  
一人一人が自立し豊かな人生を歩んで行ける  
そんな世界を実現していきたいと思えます。

1

## 投資ライト層へ向けた サービス提供

女性や若年世代など投資に馴染みが薄い「ライト層」をターゲットに、分かりやすい金融教育プログラムを提供します。

幅広い人々が投資の知識を習得し、金融市場へ踏み出す第一歩を支援していきます。

2

## メディア露出の増加

当社が開催するセミナーなど情報を継続的に発信し、メディア露出を増加させます。

業界内外での認知度を高め、メディアカバレッジを拡大させていきます。

3

## 教育機関との提携

大学や学校と提携し、金融教育に関するプログラムやイベントを共同開催していきます。

4

## 上場企業とタイアップしたIRセミナー開催

IRセミナーには、企業の経営陣や専門家の講演が含まれ、投資家と企業の双方に価値を提供します。

個人投資家はまだ知られていない上場企業の高品質な情報を手に入れ、企業は投資家への認知を高める機会になります。

# 重点施策

Priority measures

5

## 他業種への マーケティング支援

金融教育で培った  
WEBマーケティングの知見を  
他業種に展開します。

金融業界に留まらないマーケティング  
支援を広げ、事業の多角化  
クロスプロモーションを進めます。





# お問い合わせ

Contact



**提携・取材の依頼はこちらからお問い合わせください。**

QRコードを読み取り または クリックするとフォームへ移動します